

令和5年度 保護者等向け 児童発達支援評価表

事業所名：児童発達支援 カンガルー療育支援室世田谷ステーション
 対象人数（保護者）3名 回答者数2名 回収率67%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2			
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	2			
	③ 障がい特性に応じ、事業所の設備等は、スロープや手すりの配置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	1		・前施設は、お年寄りご利用される通所サービスだった為基本的にはバリアフリーの造りになっている。但し、手すりの高さがお子様には全く合っていないので今後工夫が必要と考えております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	2			
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画書 i が作成されているか	2			
	⑥ 活動プログラム ii が固定しないよう工夫されているか	1	1		これから通所となるため →ご意見ありがとうございます。長期計画及び毎月の週案を立案し活動内容が固定化しないよう工夫しております。
	⑦ 児童発達支援計画書に沿った支援が行われているか	2			
保護者への説明等	⑧ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2			
	⑨ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	2			
	⑩ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていたか	2			
	⑪ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	2			
	⑫ 保護者に対しての面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2			
	⑬ 定期的に個別支援計画の見直しや、モニタリング、保護者への説明はしているか	1	1		・個別支援計画は基本的に6か月に1回の見直しを行っております。手順は、職員間でご利用者様の施設での様子や個別支援計画に沿った支援が出来ているかの検討→保護者様とのご面談→面談内容を踏まえ、児童発達管理責任者が個別支援計画原案の作成→原案、面談内容を元に個別支援会議（評価及び新個別支援計画の作成検討）→児童発達管理責任者による新個別支援計画の作成→職員周知・確認→保護者様へのご説明。また個別支援計画見直しの必要性がある場合は適宜見直しの実施。
	⑭ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1	1		・苦情マニュアルを作成しており、体制を整えております。職員間で共有し迅速に対応を心がけております。お子様、保護者様に真摯な対応をしていきます。
	⑮ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2			
	⑯ 定期的に機関紙やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	2			
	⑰ 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	2			

非常時等の対応	⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	1	1	・各種マニュアルは施設に整備しており、急変時の対応訓練、不審者対応訓練、感染症が発生した際の想定訓練を実施しております。
	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	1	1	年度当初に1年間の避難訓練計画を立て、1ヶ月に1度計画に沿って避難訓練を行っております。実施曜日に偏りがあり、来年度は1年間を通してご参加可能なお子様が訓練にご参加頂けるように、訓練日程を調整していきます。
満足度	⑳	子どもは通所を楽しみにしているか	2		
	㉑	事業所の支援に満足しているか	2		・大変手厚くあたたかい支援をして下さり感謝しています。 →大変嬉しいお言葉ありがとうございます。今後もお子様の成長に繋がる支援を職員一同で提供していきます。 引き続きよろしく願いたします。